

市ヶ尾中Times

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/ichigao>

<学校教育理念>

自立貢献

発行者：校長 竹下 恭子
市ヶ尾中 Tel 045-973-3400

春の足音はすぐそこに

校長 竹下 恭子

三寒四温を感じるこの頃です。近くの公園の桜の木をみて、詩人で評論家でもある大岡信さんが書かれた著書「言葉の力」(光村図書出版国語2に掲載されています。)に登場する、染色家志村ふくみさんのエピソードを思い出しました。

桜色に染まった糸をみて、桜の花びらを煮詰めたものだろうと筆者が尋ねたところ、実は桜の花が咲く直前の樹皮を煮詰めて取り出したことを聞き、桜は樹木全身でピンクの色をみせてくれることにはっと気づかされたというエピソードです。「春先間もなく花となって咲き出でようとしている桜の木が、花びらだけでなく、木全体で懸命になって最上のピンクの色になろうとしている。」のであり、「花びらはいわばそれらのピンクが、ほんの先端だけ姿を出したものにすぎなかった」というのです。この時期になると思わず桜の樹木を確かめたくくなります。全身でその色を出している樹木たち。もしかしたら春は全ての植物がそのように自身のエネルギーを外へ向けようとしているかもしれません。

著書の中で、大岡さんは私たち人間が発する言葉の一語一語は、まさに桜の花びら一枚一枚であるとも述べています。昨年、学校の休校措置が取られてから丸1年が過ぎ、また春がやってきます。思いもかけないことを経験してきましたが、私たちにはこれまで蓄えてきた知恵や考えがあります。自分が発する言葉や態度、人との関わり方が、その場かぎりのものではなく、この時期の桜の木のように、自分自身の全部を表すものでありたいと思います。令和3年の「春」に向けて、今の自分にできることは何か、次の一步を考える日々です。



校内の梅も見頃です

3年生 卒業期の行事はじまる

3年生にとっては、市中で過ごす日々も約2週間となります。市中での生活を振り返り、中学校3年間のまとめとして、現在卒業期特別時程の時間割が組まれています。今年度、緊急事態宣言の延長を受けて、残念ながら宿泊中止となった課題探究学習。代替え行事として、2月24日(課題探究学習の初日の予定でした)にリモート課題探究学習を実施しました。オンラインで京都や奈良とつながる学習で、実際に奈良の薬師寺をオンライン拝観、ご住職から双方向で法話を聞くことができたり、和菓子づくりを体験したりしました。その他にも卒業遠足、学年のお別れ集会、さまざまな分野の講師を招いての講演会など卒業を迎えるこの時期に色々な分野の学びを体験できそうです。



3年生の皆さん、義務教育修了まで残り僅かの日々です。悔いなく、市中での日々を過ごしてください。同時に後輩である1、2年生に先輩としての背中を見せて巣立ってほしい、と願っています。



学年別 百人一首大会開催

「ちはやふる」「すみのへの」「むらさめの」「うかりける」…
詠み手の先生が上の句を詠むと次々と取り札がなくなっていきます。

年明けから授業等で取り組んできた百人一首大会が各学年で開催されました。体育館に敷き詰められた畳、きっちり並んだ取り札、太鼓の合図などを見ると、試合を観戦している側にも思わず力が入ります。目当ての取り札をしっかりと取っていく生徒、上の句5文字で反応する生徒、静かに目線で闘っている生徒など、白熱した、とても緊張感のある大会となりました。早くも来年の大会が楽しみです。

学校図書館の授業支援 ～2年生技術・家庭科「絵本の読み聞かせ」～

学校司書 梶村 ちほ

学校図書館では12月に2年生の家庭科の授業の中で「絵本の読み聞かせ」の講習会をおこないました。はじめに「絵本の読み聞かせ」をすることの意義についてお話ししました。絵本を通して幼い子どもの世界を広げ、心を育て、言葉を育て、「一緒に」何かをして共感する。このような体験が子どもの成長にとってもよい影響を与えるのだというお話をしました。読み聞かせの実演を見学したあとで、生徒たちは選んだ本を読み聞かせ合い感想を交換しました。久しぶりに絵本を手にとって「懐かしい。」「読んだことある。」「家にある。」等の明るい声が聞こえました。

その授業の終わりに生徒たちが書いた感想を拝見する中で心に留まったのが「両親に感謝したい」という言葉でした。今の自分があるのは、幼い頃にご家庭や幼稚園、保育園で「読み聞かせ」を通して身についたものがあるからなのだ、とこれまでを振り返っての感謝の気持ちが綴られていました。そして「将来、子どもに読み聞かせをすることがあったら子どもたちの反応を見ながらゆっくり絵を見せて読み聞かせしたい。」「弟、妹、いどこに読み聞かせをしてみたい」などの感想もありました。本当に嬉しいことです。生徒たちが「読み聞かせ」をしてもらった温かい記憶は次の世代に受け継がれていくことでしょう。今まで読み聞かせをしてもらう側だった生徒たちが、「読み聞かせる保育者の視点」に気付いて一歩成長する、そんな場に居合わせることができるととても幸せな気持ちになりました。学校図書館を開館してから9か月。豊かな心をもって育てている市ヶ尾中学校の生徒のみなさんが読書を楽しんでいる姿を見るのはとてもうれしいことです。学年末までもう少しですが、たくさん本を読みにきてください。



【2月の学校図書館】

図書委員さんの提案で学年末試験前に「定期テストアシストコーナー」をつくりました。冊数は少ないですが、問題集や参考書を展示し希望者は利用できるようにしました。充実させたいという意見が出たので、3月に学年末で使用しなくなった問題集等の寄付を募ることになりました。可能な範囲でご協力いただくと幸いです。

◎3月のスクールカウンセラーの来校日◎

3月4日(木) 3月18日(木) 3月25日(木)

※専任や担任の先生などを通して、または直接次の番号にお申込みください。電話相談も可能です。

045-972-0335 (9時半～16時半)